



すまいるらんど 日帰り旅行 5/25(金)郡上八幡サンプル工房体験・牧歌の里

あゆみの家

No. 117号

有効求人倍率5.20倍

本年五月の岐阜県における有効求人倍率は1.97倍(岐阜労働局資料)でした。

有効求人倍率は、有効求職者数に対する有効求人数の割合で、倍率が一を上回れば働く人を探している事業所が多く、一を下回れば仕事を探している人が多いことになります。したがって、前述の数字は仕事を探している一人に対して、働く人を求めている事業所が二箇所あることになります。

この1.97倍はさまざまな職業の平均値ですので、例えば、介護関連の職業に着目すると、その倍率は一気に跳ね上がり5.20倍となっていました。具体的には、介護関連の求職・求人状況は、仕事を探している人1050人に対し、働く人を求めている事業所が5459箇所となっていますので、介護施設や福祉施設から見れば働く人を募集しても、なかなか応募者がいないという、“人手不足”の状況が続くことになります。

障がいのある人たちが支援している施設や事業所も、多くのところではこのように働くことを希望する人たちが少ないために、“支援者”の確保に大きな困難と悩みを抱えています。少子高齢社会の進行がますます加速化する中であって、介護や支援を必要とする人たちも多くなっていくことになります。

こうした介護や支援を必要とする高齢者や障がいのある方々の日々の暮らしや活動を支える人たちが、新たに一人でも二人でも多くなっていくことを切に願う昨今です。

「仕えるために」

理事 名和 桂子



私自身はとつくとおににおばあさんになっていたのですが、今年四月に待望の初孫が与えられました。これで真正銘のおばあさんになりました。まるまるふとつた元気な女の子です。幸い母乳もよく出るようでありがたい事だと思っ

ています。私は一つだけ嫁さんをお願いしたことがあります。それはお乳を飲ませるときには赤ちゃんの目を見て沢山話しかけてほしいということです。例えば「おっぱいおいしい?」「今日はとってもいいお天気よ」「お母さんとっても今日は忙しいからお母さんとお話ししてね」等々。歌を歌ってあげてもいいと思います。時にはちよつとくすぐってあげてもいいと思います。時にちよつとくすぐってあげてもいいと思います。

私が何故こんなお願いをしたかというと、お乳を飲ませる時間がお母さんと赤ちゃんとのすばらしいコミュニケーションの時間だと思ふからです。たとえそれが粉ミルクで哺乳ビンでお乳をあげる場合でもそうしてほしいと思つてゐるのです。赤ちゃんにとって、これがはじめての人とのふれあいになるわけで、その楽しさを感じとる大切な時間だと思ふからです。

最近コミュニケーション能力が低下している人、特に若い人達に増えているように思ひます。子どもたちが何人か集まつて

いても、おのおのゲームに夢中になりお互いに話し合うこともなく、とても静かです。恋人同士が合向かいに座つていてもそれぞれがスマホの画面に見入つていて目を見て話をするのではなくメールで会話をしているという話も聞いた事があります。このような現象を見れば、若者のコミュニケーションの力が育たない理由がよくわかります。

今「逆求人」という言葉がつかわれているそうです。今までは就職活動のためには学生が会社を訪問していましたが、現在は売り手市場のため会社が学生のところを訪ねてその要望を聞いてまわるといふことが行われているそうです。働き手不足はどこも深刻な問題で、特に介護職に就く人が少なく、七年後には介護職員が三八万人も不足するという見通しもたてられていると聞きました。

少子化のため働き人の不足はやむを得ないところですが、特に介護の仕事は人と人とのふれあい、コミュニケーションが求められ、大切にされる職場です。で選択肢からはずされる心配があります。話は少し遠大になりますが、今与えられている福祉の仕事を続けていくためにも今からでも子どもたちが小さい時から人に関心を持ち、また、仕える心を育てていくことがとても大切な事ではないかと考えています。

「人の子が来たのは仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり・・・」

(聖書 マタイによる福音書二〇・二八)

「潤いのある活動」

第二あゆみの家 生活支援員 小林 愛加

第二あゆみの家は、二四時間三六五日、入所利用されている方々の生活支援をしております。生活支援といっても多岐にわたりますので、生活支援の中の日中活動支援についてご紹介致します。

日中活動支援として、利用される方の個性やニーズに合わせて、五つの活動グループに分かれて軽作業や創作活動に励んでいます。その中でも全体として行っている活動をご紹介します。

毎年の春先の活動として「花いっぱい運動」に取り組んでいます。中日新聞社様から花や野菜の苗を頂き、苗植えから収穫までの世話を楽しむ活動です。活動の一環として毎日の水やりを役割として行い、野菜の実がなって大きくなっていく過程や、蕾から花が咲くまでの成長を通して、自分で育てることへの楽しみにも繋がっているように感じます。収穫した野菜は日中グループのおやつ作りに使用することが楽しみの一つでもあります。

また、外部との交流の一つとして毎年五月にソフトボール大会を開催しています。大野町にある西濃向生園様と試合を行うのですが、勝負事ということもあり毎年熱が入った試合が行われます。勝ち負けにこだわらず、思いっきり体を動かすことや、外部の人との関りに普段では見られない

い活き活きした姿を見ることが出来るのもソフトボール大会の見どころの一つでもあります。

私たち第二あゆみの家は入所施設ということもあり、外部との関りや交流が薄れてしまい時間や季節の流れが感じにくくなっているのが現状です。だからこそ季節を感じる事ができるささいな活動でも喜びにつながり、支援員の私たちもいい刺激になっています。利用される皆様が楽しみ喜んでいただける活動を提供するには様々な経験や体験をより多く提供することが必要になると考えています。今後ともこのような一つの活動を大切に取り組み、小さな挑戦を積み重ね、利用される皆様の暮らしが潤いのあるものに繋がっていくことが私たちの役割であると考えています。



ソフトボール大会



花いっぱい運動

「働く」ということ

西濃障がい者就業・生活支援センター

就業支援ワーカー 白木 太一

私が今までに出会った障がいのある方といえば、知的障がい・身体障がいの重い方であり、ほとんどの行動や生活において介助が必要な方でした。精神障がいの方は身近にはほとんどおられなかったように思います。したがって障がいのある方が「働く」というイメージは全くつかめませんでした。就業・生活支援センターに入職して二ヶ月。センターの職員と企業に同行訪問させていただく毎日を送り、知識・見識の無さを経験することとなりました。どの方も仕事に集中しておられます。特性に秀でた方も多く、健常者であれば直ぐに飽きたり疲れてしまうような作業を、丁寧に黙々と確実に繰り返し返していました。集中できる能力が、企業にはかけがえない戦力となつていいると思えました。また、特に外見上で分からなかったのは、難病を持つておられる方です。病気と上手く付き合ひながら体調を崩されないようにと、企業側の配慮（休憩時間や受診への対応等）を受けながら働いておられます。人から必要とされること、認められることは心の安定に繋がります。

一方、この短期間で感じたのは、コミュニケーションを苦手とされる方が非常に多いということです。ともすれば誤解されてしまいがちな言動や行動を目の当たりにし、「聴く」「伝える」ことが重要ではあるが難しいことだと気付きました。



交流会の食事会（6／23）

た。少しでも不安な気持ちに耳を傾け、笑顔で仕事が出来るとような支援をしていくことが大切であると感じました。

働くということは、健常者・障がいのある方に限らず、自宅から外の社会に出るためにかなりの気力や体力を必要とし、自分の持てる力を提供して社会に貢献することでもあります。また生活の糧を得たり、安定した生活を営む上で大切であり、生き甲斐や楽しみを見つかることもできます。先日初めて交流会に参加させていただきました。「余暇の過ごし方」について話し合う時間を持ちましたが、皆さん仕事に集中している顔とは全く異なる楽しげな表情を見せてくださり、充実した毎日を送られていることを教えていただく良い機会になりました。

就業・生活支援センターでは、「障がいのある方が働く（難病も含む）」ということに特化した就労・職場定着支援や生活支援を行っています。ご本人の意思決定に寄り添いながら、企業との信頼関係を築くかけはしとなることもセンターの仕事です。障がいのある方と一緒に「働く」ということを考えながら、私自身も障がいや企業や雇用促進法について勉強し、経験を重ねながら信頼される支援員になりたいと思います。

日帰り旅行

ぐっどらんど 所長補佐 勝 淳

六月一日、福井県立恐竜博物館に日帰り旅行に行ってきました。

当日は晴れて暑いぐらいの日でしたが、片道三時間という少し長いバス旅行の車中ではビンゴゲームとカラオケ、DVD観賞と移動中も楽しくすごすことができました。

目的地である恐竜博物館は建物も大きく展示物も大迫力。滞在時間の一時半はあっという間に過ぎていき、皆が笑顔で一日を過ごすことができました。

さて、当日の様子をまずお話ししましたが、旅行の取り組みは当日楽しむことだけが目的ではありません。利用者の皆さんが自分たちの要望を形にして実行するという取り組みでもあります。

今回の旅行でも計画をする際には「目的地を二つの選択肢から選ぶ」「事前準備と当日の役割を考えること」などを話し合いました。

行き先を選びやすくするために、候補地二か所を書いたカードを用意して投票してもらったり、役割について「どんな係が必要か？」イメージを膨らませて意見を言

ってもらいました。「ゲームの景品を買ってくる係・当日景品を渡す係」「カラオケの歌う順番を知らせる係」「昼食時の“いただきます”係」などが決まり、係になった人はしっかりと役割を果たして旅行を盛り上げてくれました。

行事やイベントでは、このように選択肢を用意したり要望を取り入れたりしながら計画をしています。一年を通して提供する「作業・外出・ステージイベント・音楽活動など」といったサービスからも一つでも多くの楽しみを見つけ、やりがいを感じてもらえたら嬉しくおもいます。これからも皆さんの要望に対して十分な配慮をしながら活動をしていきたいと思っています。



大迫力の展示物



みんなそろって、はいポーズ！

出来事ピックアップ



林町デイセンター (4 / 16)
大道芸ボランティアの方とともに



きずな 2006 (4 / 8)
青柳ホーム、地域の方とどぶ掃除



とうだいまえ (7 / 2)
日帰り旅行レゴランド



デイセンターあゆみの家 (6 / 20)
カラオケ屋さんで



第二あゆみの家 (8 / 18)
流しそうめん



第二あゆみの家 (8 / 4)
夏祭り

貸借対照表

2018(平成30)年 3月31日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
	決 算 額		決 算 額
流動資産	645,150	流動負債	47,531
固定資産	1,315,978	固定負債	42,677
基本財産	597,963	負債の部合計	90,208
その他の固定資産	718,015	純資産の部	
		基本金	247,662
		国庫補助金等特別積立金	162,980
		その他の積立金	540,841
		次期繰越活動増減差額	919,437
		純資産の部合計	1,870,920
資産の部合計	1,961,128	負債及び純資産の部合計	1,961,128

社会福祉法人あゆみの家
二〇一七(平成二九)年度
決算報告

社会福祉法人あゆみの家では、二〇一八年六月一六日、定時評議員会が開催され、二〇一七年度決算が承認されました。その決算内容を報告いたします。

二〇一七年度は、垂井町栗原の南側駐車場の土地を取得することができました。

一年を通して各施設・事業所の活動が滞りなく実施できましたこと、皆様のお祈りとご支援に感謝申し上げます。

あゆみの家法人全体事業活動明細表

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

社会福祉法人あゆみの家

勘定科目		本部会計	デイケアあゆみ	第二あゆみの家	おおぞら	きずな2006	移動支援事業	相談支援事業	林町デイセンター	ぐっどらんど	就業・生活支援	合計
サ ー ビ ス	障害福祉サービス等事業収益		131,673,768	283,018,484	8,901,780	158,692,635	2,643,225	13,465,330	77,152,377	70,891,868		746,439,467
	その他の事業収益		302,915		962,960				43,200		33,579,318	34,888,393
ビ ジ ネ ス	経常経費寄附金収益	5,308,335	55,000	57,000		43,000			20,000	26,000		5,509,335
	サービス活動収益計(1)	5,308,335	132,031,683	283,075,484	9,864,740	158,735,635	2,643,225	13,465,330	77,215,577	70,917,868	33,579,318	786,837,195
活 動 増 減 の 部	人件費	1,546,000	85,278,355	170,639,979	18,384,606	91,275,101		19,381,243	45,888,685	46,036,330	27,883,249	506,413,548
	事業費		10,092,549	25,891,785	72,090	18,609,124		70,924	4,515,685	12,946,720	169,929	72,368,806
増 減 の 部	事務費	7,052,295	9,467,623	24,461,614	1,070,597	7,996,812		1,176,847	3,783,717	8,195,284	5,813,957	69,018,746
	減価償却費		7,445,348	10,698,091	247,054	6,399,972		141,475	3,554,854	1,998,698		30,485,492
部	国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 4,422,813	△ 3,472,117					△ 2,885,900	△ 1,091,733		△ 11,872,563
	サービス活動費用計(2)	8,598,295	107,861,062	228,219,352	19,774,347	124,281,009	0	20,770,489	54,857,041	68,085,299	33,967,135	666,414,029
サ ー ビ ス	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 3,289,960	24,170,621	54,856,132	△ 9,909,607	34,454,626	2,643,225	△ 7,305,159	22,358,536	2,832,569	△ 387,817	120,423,166
	受取利息配当金収益	296,325	12,001	37,426	23	4,441	7	39	812	340	81	351,495
ビ ジ ネ ス	その他のサービス活動外収益	624,747	1,387,169	2,380,678		4,500		2,072	103,780	8,336,088		12,839,034
	受入研修費収益	211,500										211,500
活 動 増 減 の 部	利用者等外給食収益		126,395	1,198,685					103,780	25,100		1,453,960
	雑収益	413,247	1,260,774	1,181,993		4,500		2,072		8,310,988		11,173,574
部	サービス活動外収益計(4)	921,072	1,399,170	2,418,104	23	8,941	7	2,111	104,592	8,336,428	81	13,190,529
	支払利息											
増 減 の 部	有価証券評価損											
	投資有価証券評価損											
部	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	921,072	1,399,170	2,418,104	23	8,941	7	2,111	104,592	8,336,428	81	13,190,529
増 減 の 部	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 2,368,888	25,569,791	57,274,236	△ 9,909,584	34,463,567	2,643,232	△ 7,303,048	22,463,128	11,168,997	△ 387,736	133,613,695
特 別 増 減 の 部	施設整備等寄附金収益									2,000,000		2,000,000
	固定資産売却益		150,000	56,190								206,190
増 減 の 部	車輛運搬具売却益		150,000	56,190								206,190
	その他の特別収益									353,535		353,535
部	特別収益計(8)	161,000	150,000	56,190	9,550,000	0	0	5,000,000	0	2,353,535	0	2,559,725
	固定資産売却損・処分損		263,713	297,680								561,393
増 減 の 部	国庫補助金等特別積立金積立額					4,343,438				2,000,000		6,343,438
	その他の特別損失			353,535						17,620	69,765	440,920
部	特別費用計(9)	0	263,713	13,751,215	0	4,504,438	2,550,000	0	0	2,017,620	69,765	7,345,751
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	161,000	△ 113,713	△ 13,695,025	9,550,000	△ 4,504,438	△ 2,550,000	5,000,000	0	335,915	△ 69,765	△ 4,786,026
増 減 の 部	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 2,207,888	25,456,078	43,579,211	△ 359,584	29,959,129	93,232	△ 2,303,048	22,463,128	11,504,912	△ 457,501	128,827,669
	前期繰越活動増減差額(12)	136,199,668	102,680,817	137,225,540	2,923,123	187,691,859	298,410	7,682,319	90,348,213	103,724,159	21,835,068	790,609,176
増 減 の 部	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	133,991,780	128,136,895	180,804,751	2,563,539	217,650,988	391,642	5,379,271	112,811,341	115,229,071	21,377,567	919,438,845
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
増 減 の 部	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
増 減 の 部	次期繰越活動増減差額											
	(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	133,991,780	128,136,895	180,804,751	2,563,539	217,650,988	391,642	5,379,271	112,811,341	115,229,071	21,377,567	919,438,845

行事予定

10/6 (土) あゆみの家祭
11/17 (土) 合同職員研修会

最近のできごと (4/1~8/4)

4/ 1 (日) イースターピクニック外出 (きずな 2006)
4/ 7 (土) 創立記念行事
4/21, 22 (土, 日) あゆみの家バザー
5/12 (土) ソフトボール大会 (第二あゆみの家)
5/18~7/ 6 (金) 宿泊体験・計5回実施 (林町デｲﾝﾀｰ)
5/20, 27 (日) NHK Eテレ「バリバラ」放送
(林町デｲﾝﾀｰ)
5/25 (金) 日帰り旅行 (すまいるらんど)
6/ 1 (金) 日帰り旅行 (ぐっどらんど)
6/5, 26 (火) 綾里幼保園交流 (ぐっどらんど)
6/20 (水) わくわくプログラム (デｲﾝﾀｰあゆみの家)
6/23 (土) 登録者交流会 (西濃就業・生活支援セﾝﾀｰ)
6/30 (土) 綾野ホーム避難訓練 (きずな 2006)
7/ 2 (月) 日帰り旅行 (とうだいまえ)
7/14 (土) 合同職員研修会
8/ 4 (土) 夏祭り
(第二あゆみの家、デｲﾝﾀｰあゆみの家)

あゆみの家バザーの会計報告と御礼

4月21日、22日の両日、垂井町文化会館で行われたバザーについてご報告をします。

総売上げ額 1, 158, 438円

皆様方の御働きとご協力に心より御礼申し上げます。これからも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ふれあい交流 (3/1 ~ 7/31)

延べ: 3回 29人

<学校名>

合原小学校、高田中学校

ボランティア (3/1 ~ 7/31)

延べ: 151回 162人

(団体: 80回123人・個人: 71回39人)

<ボランティア団体名、学校名> ※順不同

大垣桜高等学校、花咲会、大垣くる子、
千友とさくら乙女会、大垣女子短期大学、みつばち
友の会、OSアンサンブル風、養老赤十字奉仕団



NHK Eテレ (バリバラ) の撮影 (林町デｲﾝﾀｰ)

編集後記

先日、こんな話を聞きました。「あゆみの家」という名前に「家」がついているんですね。「あゆみの施設」ではなく「あゆみの家」なんですと。例えば「家」では、誰かが出かけるときに「行ってらっしゃい」と声がかかってきて、帰ってきたら「おかえりなさい」という声がかかってくるところだと思います。「家」の私のイメージは「温かい。安心する。落ち着く。居心地の良い」ところです。現在、あゆみの家では職員不足で、それに伴っていろいろ大変なこともあります。利用者のみなさんにとってこれからは温かく、安心し、落ち着き、居心地の良い、そういった「あゆみの家」であり続けたいと思います。(伊藤)

編集: 社会福祉法人あゆみの家

〒503-2123 岐阜県不破郡垂井町栗原2066-2

Tel 0584-22-4333 (代) FAX 0584-22-4344

URL <http://www.mirai.ne.jp/~ayumi>

E-mail ay464h@he.mirai.ne.jp

グループホームのご案内

●あゆみホーム

Tel 0584-82-3056

●めぐみホーム

Tel 0584-22-3712

●東神田ホーム

Tel 0584-22-2264

●岩手ホーム

Tel 0584-22-3032

●養老公園ホーム

Tel 0584-34-3170

●青柳ホーム

Tel 0584-89-6231

●綾野ホーム

Tel 0584-92-2405

●表佐ホーム

Tel 0584-23-3305

●習南ホーム

Tel 0584-22-5079

●あいかわホーム

Tel 0584-23-0822

デｲﾝﾀｰあゆみの家 〒503-2123 岐阜県不破郡垂井町栗原2066-2 / TEL 0584-22-4333